

授業科目名	アダプテッドスポーツ概論	単位数	2単位
担当教員名	高木由起子	担当形態	単独
実務内容 (実務家教員の場合)			
<p>「学位授与の方針」との関係</p> <p>DP2.共生社会創造のために、教育、福祉、環境、国際関係、スポーツ身体表現、等の専門的知見を得ることができる(専門知) DP4.個人や社会にとって必要な課題の解決のため、自律的な課題探究能力を身につけ実践することができる(実践力)</p>			
<p>授業のテーマ及び到達目標</p> <p>(1) 共生社会の実現に向けて、障害の有無に関わらず協力し、相互にサポートできる姿勢を身につける。 (2) 障害の有無に関わらず誰もが楽しめるスポーツの在り方を考え、提案できるようになる。 (3) 健常者と障害者がともにスポーツ活動を行うために、自らが果たすべき役割を理解し、実現に向けた考えを深める。</p>			
<p>授業の概要</p> <p>本授業では、アダプテッド・スポーツ(障害の有無に関わらず誰もが参加できるスポーツ)の意義を学び、共生社会の実現に向けたスポーツの役割について理解を深める。テキスト学習を通じて、障害者スポーツの歴史やルール、具体的な実践例を学びながら、健常者と障害者がともにスポーツを楽しむための方法について考える。最終的には、誰もが参加しやすいスポーツの在り方を提案し、共生社会に向けた自身の役割について考察することを目指す。</p>			
<p>授業計画</p> <p>第1回 アダプテッドとはなにか? 第2回 「わかる」「できる」ための工夫を考えてみよう 第3回 「やってみよう」と思えるための工夫を考えてみよう 第4回 アダプテッドに必要なことは? 第5回 視覚障害のある人のためのスポーツ 第6回 聴覚障害のある人のためのスポーツ 第7回 肢体不自由のある人のためのスポーツ 第8回 知的障害・発達障害のある人のためのスポーツ 第9回 精神障害のある人のためのスポーツ 第10回 リハビリテーションとして活用されるスポーツ 第11回 学校体育の中のスポーツ 第12回 余暇活動としてのスポーツ 第13回 障害者スポーツを支える人 第14回 インクルーシブ体育の現状と課題 第15回 まとめ 科目修得試験</p>			
<p>スクーリングでの学修</p>			
<p>テキスト</p> <p>齋藤まゆみ(編著)(2018)『教養としてのアダプテッド体育・スポーツ学』大修館書店 9784469268461</p>			
<p>参考書・参考資料等</p> <p>藤田紀昭・齋藤まゆみ(編著)(2017)『これからのインクルーシブ体育・スポーツ 障害のある子どもたちも一緒に楽しむための指導』ぎょうせい 9784324103838</p>			
<p>学生に対する評価</p> <p>レポート評価(50%)、科目修得試験(50%)</p>			